

実務経験のある教員による授業科目（教養）

科目名	単位数	実務経験を活かした教育の取組	医	薬 (薬)	薬 (生命)	経	人	芸	看	理	DS
キャリアデザインA	2	企業に所属する外部講師が自身の社会経験を活かし、社会人基礎力に関する授業を行う。また、複数の学部にもまたがる学生7-8名で構成されるグループに対し、企業に所属する外部講師が自身の実務経験を活かした模擬インターンシップを実施する	○	○	○	○	○	○	○	○	○
キャリアデザインB	2	様々な企業・団体に所属する外部講師が、所属業界および所属団体に関する情報を学生に提示する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○
キャリアデザイン（実践編）	2	実務経験20年以上の実務家による講義とワークショップ	○	○	○	○	○	○	○	○	○
近世名古屋の歴史	2	名古屋城調査研究センターの学芸員が実務を活かした講義を行う。	○	○	○	○	○	○	○	○	○
地域社会で活躍する女性	2	女性の経営者、幹部社員・職員等が自らの経験をもとに講義する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○
名古屋市政を通してみる現代社会の諸問題	2	この講義は名古屋市で長年政策立案に携わり実際の政策に精通した教師が行うもので、現代社会が直面する重要問題を頭で考えるのではなく現場サイドから分析・評価していきます。	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ワークライフバランスとダイバーシティ	2	医師、看護師などの実務経験者による講義が含まれている。	○	○	○	○	○	○	○	○	○
次世代エネルギーワークショップ	2	大学、企業、市民活動団体等から専門家として実務家が参画します。	○	○	○	○	○	○	○	○	○
起業家になる	2	大学、企業、市民活動団体等から専門家として実務家が参画します。	○	○	○	○	○	○	○	○	○
科学館・博物館・美術館から知る名古屋	2	科学館、博物館、美術館の学芸員が各館の取り組みや意義を講義する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人と法と医療	2	現役弁護士が、専門分野において実際に担当した事件等をまじえて講義をします。	○	○	○	○	○	○	○	○	○
社会学A	2	講義後半担当の後藤講師は、CBC（中部日本放送）での記者経験・実務経験・放送経験が豊富であり、テレビ報道・報道の実際について、深く学ぶことができる。	○	○	○	○	○	○	○	○	○
新聞報道の現場から	2	政治、経済、社会、国際、文化など各分野の専門記者が取材経験に基づき、現代社会で起きている問題について講義する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ゲームの状況を科学する	2	ラジオ番組（ラジオNikkei）やテレビ番組（NHK）の企画制作会議等での経験を活用します。	○	○	○	○	○	○	○	○	○
地域力を高めるひとづくり	2	名古屋市で長年政策立案・実施に携わった行政（政策）のプロジェクトが担当	○	○	○	○	○	○	○	○	○
日本語コミュニケーション	2	全15回にわたり元CBCアナウンサーの豊富な実務経験を持った教員が、豊かなコミュニケーション能力を身につけるために発音、発声、プレゼンテーションについて講義、指導する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○
囲碁に学ぶ	2	日本棋院所属のプロ棋士が囲碁の歴史やルールを解説し、あわせて対局指導を行う。	○	○	○	○	○	○	○	○	○
デジタル時代の人文学	2	博物館・文書館での実務経験を活かした授業を行う。	○	○	○	○	○	○	○	○	○
デザインと情報	2	実務経験のある教員が担当する授業である	○	○	○	○	○	○	○	○	○
環境科学	2	名古屋市環境科学調査センターで環境に関する調査研究に取り組んでいる研究員が、各々の専門分野を活かしてオムニバス形式で講師を務める。	○	○	○	○	○	○	○	○	○
動物とヒトの進化多様性	2	名古屋市東山動物園や名古屋港水族館で実務に携わっている教員が、それぞれの実務経験を生かした講義・実習を行う。	○	○	○	○	○	○	○	○	○
都市と自然	2	講師はこれまで設計者として実務経験があり、そこで得られた知見をもとに講義を進める	○	○	○	○	○	○	○	○	○
健康と生活	2	看護師（保健師、助産師等）の資格を有し、第3次医療機関や地域施設での看護及び看護教育の業務に従事した教員を含め、担当する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○
教養として知っておきたい様々な病気の実態	2	基礎研究や臨床医学での実践的な内容を含みます。	○	○	○	○	○	○	○	○	○
EM: Online Articles and Videos	2	担当教員は、留学・研究・就業を通じて、英語圏の南アジア諸国に過去13年居住し、英語を使用して文書執筆、渉外活動、調査、交流等を行ってきた。英語圏に属する南アジアを中心に以下のような日本国外での実務経験を有しており、実務上のフィールド経験が講義に反映されている。	○	○	○	○	○	○	○	○	○
日本手話初級1	2	豊富な通訳経験を活かし古典的手話表現、地域的表現、現在使用される表現を実践的に解説する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○
日本手話初級2	2	豊富な通訳経験を活かし古典的手話表現、地域的表現、現在使用される表現を実践的に解説する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○
デジタル表現基礎	1	一級建築士である向口武志とグラフィックデザイナーであるネダ・フィルフォヴァが、それぞれの実務経験を生かして講義を行う。						○			
医薬連携地域参加型学習	2	医師、薬剤師、看護師・保健師としての臨床経験をもつ教員が講義を担当する。また、課題研究では、地域や施設の方々から指導を受ける。	○	○					○		
生命薬科学研究入門	2	過去の研究・臨床の実例などをテーマに調査・議論する。			○						
基礎科学	2	現役の医師が、実際に臨床で役立つ基礎知識をできるだけわかりやすく講義する。							○		
		全学共通科目	24	24	24	24	24	24	24	24	24
		学部等共通科目	30	32	30	30	30	28	32	28	0
		専門科目	0	0	2	0	0	1	2	0	0
		単位数合計	54	56	56	54	54	53	58	52	24